

## 壁掛けユニット(SU-WL450)取付方法

#### 対応モデル: KDL-42W900B

#### お客様へ

本製品の取り付けには、確実な作業が必要になります。必ず、販売店や工事店に依頼して、安全性に充分考慮して確実な取り付けを行ってください。

#### 販売店様・特約店様へ

壁掛けユニットの取り付けには特別な技術が必要ですので、設置の際には取扱説明書をよくご覧のうえ、設置を行ってください。取り付け不備や、お取り扱い不備による事故、損傷については、当社では責任を負いません。

確実に取り付けを行うために、壁掛けユニットに付属の取扱説明書、テレビのセットアップガイド、そして本書の事項を守ってください。

お買い上げいただきありがと うございます。

#### お客様へ

本製品の取り付けには、確実な作 業が必要になります。必ず、販売 店や工事店に依頼して、安全性に 充分考慮して確実な取り付けを 行ってください。

この取扱説明書には、事故を防ぐため の重要な注意事項と製品の取り扱いか たが示されています。**この取扱説明書** をよくお読みのうえ、製品を安全にお 使いください。お読みになったあとは、 いつでも見られるところに必ず保管し てください。

#### 販売店様・特約店様へ

壁掛けユニットの取り付けには特別な 技術が必要ですので、設置の際には取 扱説明書をよくご覧のうえ、設置を行っ てください。取り付け不備や、お取り 扱い不備による事故、損傷については、 当社では責任を負いません。なお、こ の取扱説明書は、取り付け作業後にお 客様に渡してください。

#### | 🅂 警告| 安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計 されています。しかし、まちがった使 いかたをすると、火災・感電・転倒・落下 などにより人身事故になることがあり 危険です。事故を防ぐために安全のた めの注意事項を必ずお守りください。

#### 警告表示の意味

取扱説明書では、次のような表示を しています。表示の内容をよく理解 してから本文をお読みください。

**警告** この表示の注意事項を 守らないと、火災・感 電・転倒・落下などによ り死亡や大けがなどの 人身事故につながるこ とがあります。

↑注意 cuaxive it it is the post it たり周辺の家財に損害 を与えたりすることが あります。

#### 注意を促す記号





#### 行為を禁止する記号



#### 対応モデル

対応モデルについては予告なく変更に なる場合があります。

本製品が使用できるかどうかはテレビ 本体付属の取扱説明書、またはテレビ 本体付属の別冊をあわせてご覧くださ い。

#### お客様へ





下記の注意事項を守らな いと火災・威雷・落下な どにより**死亡や大けが** の原因となります。

#### 取り付け工事は専門業者に依 頼する

#### また取り付けのときは幼児を 遠ざける

正しく取り付けないと、以下の ようなことがおこります。取り 付けは専門業者にご依頼くださ W.



- テレビが落ちると、打撲や骨折など大 けがの原因となります。
- 強度の弱い壁や、平面ではなかったり 垂直ではない壁に取り付けた場合、壁 掛けユニットの落下によるけがや破損 の原因となります。壁は、少なくとも テレビの質量の4倍に耐えられる強度 が必要です。(テレビの質量は、テレ ビに付属の取扱説明書をご覧くださ
- 壁への取り付けがもろい場合、壁掛け ユニットの落下によるけがや破損の原 因となります。

#### テレビの移動や取りはずし は、専門の業者に依頼する

専門業者以外の人が移動や取りはずし を行うと、テレビが落下したりして、 けがや破損の原因となることがありま す。また、移動や取りはずしは、必ず2 人以上で行ってください。

#### テレビを取り付けたあとはネ ジなどをはずさない

テレビが落ちて、けがや破損の原因と なります。

#### 取り付け部品の変更は行わな い

壁掛けユニットの落下によるけ がや破損の原因となることがあ ります。



## 対応モデル以外のものを掛けない

この壁掛けユニットは対応モデル専用です。対応モデル以外の物を掛けると、落下によるけがや破損の原因となることがあります。

#### テレビ以外の荷重を掛けない

落下によるけがや破損の原因と なることがあります。



#### テレビに寄りかかったり、ぶ ら下がったりしない

テレビがはずれ、下敷きになり 大けがの原因となることがあり ます。



#### テレビをむやみに上下左右に 揺らさない。

落下による怪我や破損の原因となります。



#### **!** 注意

下記の注意事項を守らないと**けが**をしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

#### 掃除やお手入れのときは、力 をかけない

掃除やお手入れのときに、テレビの上面に手を置いたり、力をかけたりしないでください。テレビの落下によるけがや破損の原因となります。

#### 使用上のご注意

- 壁掛けユニットにテレビを長期間取り 付けてご使用されたときは、壁の材質 によっては、テレビの放熱により、背 面や上面にあたる壁面が変色したり、 壁紙がはがれたりすることがありま す。
- 壁掛けユニットをいったん取り付ける と、はずした場合に、壁にネジ穴の跡 や壁掛けユニットの取り付け跡が残り ます。
- 機械的振動の多い場所では使用しない でください。

#### 壁掛けユニットを取り付 ける

販売店様·特約店様用

### ⚠警告

以下の説明は、サービス専用です。 安全上のご注意をよくお読みのう え、設置および保守・点検などを安全 に行ってください。

#### テレビがはみ出すような取り 付けはしない

壁掛けユニットを、柱などのテレビがはみ出してしまうような場所には取り付けないでくださ 禁止い。身体や物などがぶつかってけがや破損の原因となります。

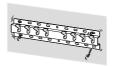


#### エアコンの上や下にはテレビ を取り付けない

送風などで直接、風が当たり続けたり、 水もれによってぬれたりすると、火災 や感電、故障の原因となることがあり ます。

## 取り付け手順に従って、しっかり取り付ける

ネジがゆるんでいたり抜けていたりすると、壁掛けユニットが落下して、けがや破損の原因と 禁止なります。壁の材質に合ったネジ(径8mm相当4本以上)で、しっかりと固定してください。



付属品のネジおよび取り付け 金具は、取扱説明書の使用方 法を守ってご使用ください。 また、取扱説明書にない代替 品を使用すると、落下による けがや破損の原因となること があります。

#### 組み立て手順に従って、正し く組み立てる

ネジがゆるんでいたり、抜けていたり すると、落下によるけがや破損の原因 となることがあります。

#### ネジは指定された位置にしっ かりと締め付ける

テレビが落下して、けがの原因となることがあります。

## 取り付け作業中にテレビに衝撃を与えない

テレビが落下したり、壊れたりして、 けがの原因となることがあります。

#### 垂直で平らな壁面にテレビを 取り付ける

垂直ではなかったり、平らではない壁 面に取り付けると、テレビが落下して、 けがの原因となります。

## 取り付け作業が適切に完了したら、ケーブル類を固定する

ケーブル類を足に引っかけたりする と、けがをしたり、テレビを破損した りすることがあります。

## 電源コードおよび接続ケーブルをはさまないようにする

電源コードおよび接続ケーブル を壁面にはさんだり、無理に曲 げたり、ねじったりすると、芯 禁止線が露出したり、ショート、断線して、火災や感電の原因となります。



#### 壁掛けユニットを壁面に固定 するネジは付属しません

壁の材質や構造に適したネジをご使用 ください。

#### テレビを壁に設置する

取り付け手順はテレビによって異なります。 テレビを壁に取り付けるには、壁掛けユニット (SU-WL450)をご使用ください。

#### ご注意

• 取りはずしたネジは、お子様の手の届かないように安全な場所に保管してください。

#### 作業を始める前に準備する

- テレビに付属の取扱説明書を用意してください。
- ネジに合ったプラスドライバーを用意してく ださい。
- お使いのテレビの取り付け位置をご確認ください。
- 取り付ける壁の材質に合った径8mm相当4本 以上のネジと径5mm相当のネジ1本を用意し てください(付属品ではありません)。

#### 部品を確認する

#### SU-WL450付属品

すべての部品がそろっているかを確認してく ださい。

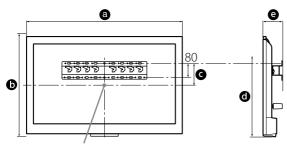
1000	
♠ベース(20)(1)	<b>®</b> プーリー(2)
1999	
© PSW6×20(4)	<b>®</b> PSW4×20 ブッシュ付(2)
⑤ スペーサー(20)(2)	(*) ト(1)
	©=====================================
⑥ ブッシュ(20)(M4) (2)	⊕ PSW4×20(2)
9	
① ベースアダプター (2)	<b>①</b> PSW4×10(8)
® スペーサー(60)(2)	© PSW6×50(2)
<ul><li>® スペーサー(60)(2)</li></ul>	© PSW6×50(2)
® スペーサー(60)(2)	© PSW6×50(2)  © PSW4×50(2)
<ul><li>® スペーサー(60)(2)</li><li>● ブッシュ(M4)(2)</li><li>● </li></ul>	© PSW6×50(2)  © PSW4×50(2)
<ul><li>® スペーサー(60)(2)</li><li>Ø ブッシュ(M4)(2)</li><li>② 壁掛け留め具(S)(2)</li></ul>	© PSW6×50(2)  © PSW4×50(2)

#### 取り付け位置を決める

## 1 取り付け位置を決める。

壁には十分なスペースがあることをご確認ください。取り付ける壁にはテレビ質量の4倍に耐えられる強度を要します。

テレビを壁掛けするときは、次の表を参照してください。テレビ質量については、テレビの取扱説 明書を参照ください。



テレビを取り付けたときの画面の中心位置

単位:mm

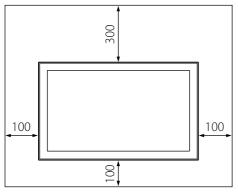
 テレビモデル名	テレビ寸法		画面中心寸法	取り付けに	こよる長さ
KDL-	<b>a</b>	•	•	0	<b>e</b>
42W900B	964	590	103	403	115

#### ご注意

• 取り付け寸法は取り付け状態により若干異なることがあります。

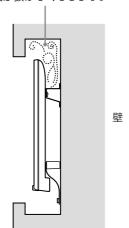
テレビの周囲には、次の図に示す寸法の空 きが必要です。

#### 単位:mm



- 風通しをよくして、汚れやほこりがつかないようようにしてください。
  - テレビ画面を下にして置いたり、さかさま、後ろ向き、斜めにして置いたりしないでください。
  - テレビを棚やじゅうたん、ベッド、クローゼットの中に置かないでください。
  - テレビをカーテンなどの布や、新聞などで覆わない でください。
  - 下図のような設置はおやめください。

空気が抜けなくなります。

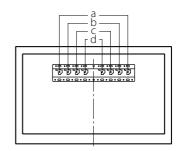


#### ご注意

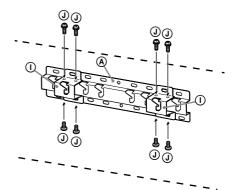
• 壁の中にケーブル類を配線する場合は、あらかじめ壁に穴を開け、配線できるかを確認してください。 コードのはさみ込みを避けるために、壁の穴はベース(20)®、ベースアダプター①とスペーサー(20)®、スペーサー(60)®を避けた場所に開けてください。

# 2 ベースアダプターの取り付け位置は下記の表を参照ください。

テレビモデル名 KDL-	フック位置
42W900B	b



# ベースアダプター ①をネジ(PSW 4x10) ②でベース(20) ④に確実に取り付ける。



# 3 ベース(20) ④を取り付けるために、ネジ穴の位置を確認する。

ネジ穴の位置について詳しくは、9ページをご覧ください。

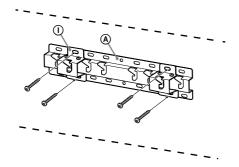
ベースアダプター ①のネジ穴を使用してく ださい。

### 警告

- 取り付ける壁にはテレビの質量の4倍に耐えられる強度が必要です。(テレビの質量は、テレビに付属の取扱説明書をご覧ください。)
- 取り付け位置の壁面強度を確認してください。強度が不足する場合は、充分な補強をしてください。

#### ベースを壁に取り付ける

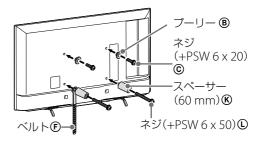
- 径8mm相当4本以上のネジで固定します(付属品ではありません)。
- ベース(20) 例とともにネジ4本をベースアダ プター ①のネジ穴に取り付けます。
- ベース(20) を水平に壁に取り付けて下さい。



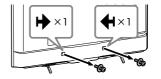
#### テレビの取り付け準備をする

#### 1 壁掛けユニットの付属品を取り付ける。

4ページに記載の「部品を確認する」の「SU-WL450付属品」を参照して壁掛けユニットの付属品を確認してください。



#### 2 スタンドをテレビから取りはずす。



#### ご注意

- 壁掛けユニットを取り付けるときは、スタンドから取りはずしたネジは使用しないでください。
- 壁掛け留め具はネジで確実に締め付けてください。
- 電動ドライバーを使う場合、締め付けトルクは約1.5N・ m {15kgf·cm} に設定してください。
- 取りはずしたスタンドおよびネジは、お子様の手の届かないように安全な場所に保管してください。スタンドに戻す場合に必要です。スタンドを個別に購入することはできません。

#### テレビを壁に取り付ける

#### 1 必要なケーブル類をテレビに接続する。

いったんテレビを壁に取り付けると、ケーブル類をつなげられなくなります。必ずテレビを壁に取り付ける前に接続をしてください。

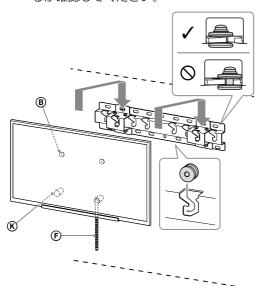
詳細はテレビに付属の取扱説明書をご覧ください。

#### ご注意

- 壁の中の配線、電気工事は専門業者にご依頼ください。
- 接続後、ケーブル類を束ねてください。束ねておかないと、テレビを壁に取り付けるときにケーブル類を足に引っかける恐れがあります。

## 2 テレビをベースアダプターに取り付ける。

- プーリー ®を掛ける位置は、「取り付け位置を決める」に記載のステップ2の表(6ページ)を参照してください。
- テレビを両手でしっかり持ち、ベースア ダプターにテレビ後面に取り付けたプー リー®を穴の形状にあわせながら掛けて ください。
- テレビをベースアダプターに掛けた後、 必ずプーリー®が正しく引っかかっているか確認してください。

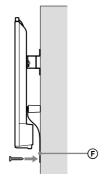


## ⚠警告

• テレビは、必ず2人以上で持ってください。

# 3 テレビ下側のがたつき防止の処理をする。

ベルト®をゆるみがないよう壁に取り付けてください。



径5mm相当のネジで固定してください (付属品ではありません)。

#### ご注意

 ディスプレイの下側を軽く手前に引っ張って、下側が 手前に浮き上がらないことを確認してください。もし 浮き上がる場合はベルト®をゆるみがないように再度 固定しなおしてください。

#### 取り付け完了を確認する

以下の項目を確認してください。

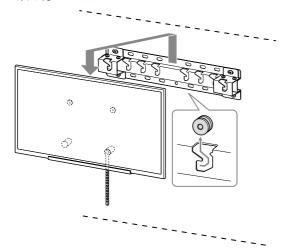
- プーリー ®がベースアダプターに確実に掛かっていること。
- ケーブル類がねじれたり、はさまったりしていないこと。
- ベルト®がゆるみなくしっかり留まっていまること。

#### ⚠警告

• 電源コードなどの不適切な処理は、ショートによる感電や火災を引き起こす恐れがあります。安全のために確認作業を確実に行ってください。

#### その他

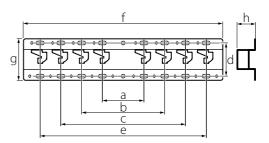
テレビを取りはずすときは、取り付けと逆の手順を行ってください。



### ⚠警告

テレビを取りはずすときは2人以上でしっかり持ってください。

#### 主な仕様



寸法:(約)[mm]

a : 100 b : 200 c : 300 d : 80 e : 400 f : 480

g:100 h:60

#### 質量(ベースのみ):(約)[kg]

0.8

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更すること があります。